

[8] 腭嚢胞線維症—各個研究 16:27~16:42 (発表3分、質疑2分)

45. 日本人 CF 症例の CFTR 遺伝子変異に関する検討

研究協力者 吉村邦彦 (虎の門病院呼吸器センター内科)

安斎千恵子

46. CFTR 遺伝子のプロモーター領域の解析

研究分担者 成瀬達 (三好町民病院)

石黒洋、藤木理代、中莖みゆき、
山本明子、近藤孝晴

47. 腭嚢胞線維症における SLC26 の役割

研究協力者 石黒洋 (名古屋大学大学院医学系研究科健康栄養医学)

成瀬達、山本明子、中莖みゆき、
近藤孝晴、洪繁

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
難治性瘰疾患に関する調査研究班
研究代表者：下瀬川 徹

平成 20 年度 第 2 回研究報告会
プログラム

日 時：平成 21 年 1 月 23 日（金）10：30～17：00

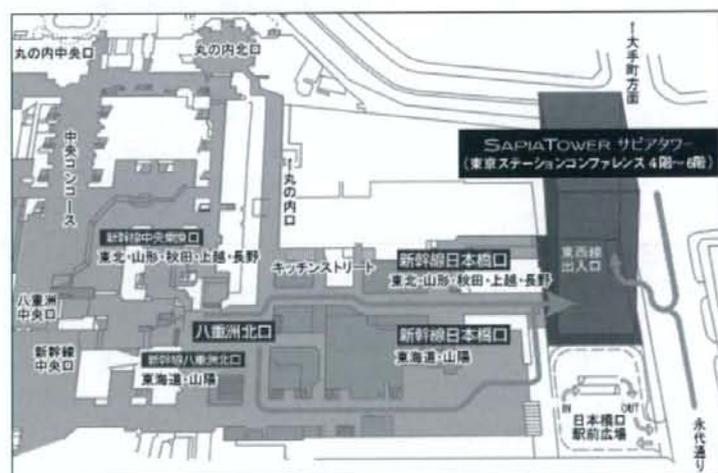
会 場：東京ステーションコンファレンス
千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 6 階 605
TEL 03-6888-8080（代表） FAX 03-6888-8062

【 発表に関するお願い 】

1. 発表データは、あらかじめ平成 21 年 1 月 16 日（金）午前中までに難治性哮喘患に関する調査研究班事務局（suizo@m.tains.tohoku.ac.jp）まで e-mail にてお送りください。
2. PC（Windows に限定）、PowerPoint による、プレゼンテーションのみとします。
3. プログラムに添った時間配分で進行しますので、時間厳守にご協力ください。

【 会場案内 】

サピアタワー周辺地図



サピアタワー6階

新幹線東京駅日本橋口ー徒歩1分 東京駅八重洲北口ー徒歩2分

※地下 2～3 階に駐車場がございます。(300 円/30 分)

10:30 開会の辞
10:32 ご挨拶

研究代表者 下瀬川 徹
厚生労働省健康局疾病対策課 様

[1] 急性膵炎—共同研究 10:37~12:01 (発表5分、質疑2分)

1. 急性膵炎、重症急性膵炎の全国調査

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学大学院消化器病態学)

佐藤賢一、正宗淳、木原康之、
佐藤晃彦、木村憲治、辻一郎、
栗山進一、濱田晋

2. 重症急性膵炎医療費受給者証交付申請状況

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学大学院消化器病態学)

正宗淳

3. 重症急性膵炎治療開始の golden time の設定に関する検討

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

片岡慶正、竹山宜典、廣田昌彦、
北川元二、真弓俊彦、下瀬川徹

4. 急性膵炎重症化の早期予知としての perfusion CT の有用性の検討

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

片岡慶正、竹山宜典、廣田昌彦、
多田真輔、木村憲治、桐山勢生、
古屋智規、下瀬川徹

5. 急性膵炎重症度判定基準(2008)の検証

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

片岡慶正、木原康之、北川元二、
黒田嘉和、下瀬川徹

6. 急性膵炎の搬送基準、高次医療施設要件の設定

研究分担者 片岡慶正 (京都府立医科大学大学院消化器内科学)

武田和憲、竹山宜典、廣田昌彦、
黒田嘉和、下瀬川徹

7. 急性膵炎の早期診断法—尿中 trypsinogen2 の有用性の検討

研究分担者 片岡慶正 (京都府立医科大学大学院消化器内科学)

竹山宜典、伊藤鉄英、真弓俊彦、
伊佐地秀司、北川元二、阪上順一、
横江正道、下瀬川徹

8. 急性膵炎初期診療コンセンサスの改訂

研究分担者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)

五十嵐久人、木原康之、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

9. 重症急性膵炎の特殊療法の有用性に関する検証

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科肝胆膵外科)

武田和憲、廣田昌彦、伊佐地秀司、
北川元二、古屋智規、羽鳥隆、
真弓俊彦、下瀬川徹

10. 急性膵炎の栄養と腸管対策に関する指針

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科肝胆膵外科)

片岡慶正、廣田昌彦、伊佐地秀司、
北川元二、下瀬川徹

11. ERCP 後膵炎の新たな診断基準案の検証

(尿中トリプシノーゲン2によるあらたな診断基準案の作成についての提案も含めて)

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科学)

明石隆吉、入澤篤志、大原弘隆、
山口武人、吉田仁、花田敬士、
五十嵐良典、木田光弘、川口義明、
森實敏夫、下瀬川徹

12. ERCP 後膵炎の対策

ハイリスク群における ERCP 後の内視鏡的膵管ステント留置術についての提案

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科学)

明石隆吉、入澤篤志、大原弘隆、
山口武人、吉田仁、花田敬士、
五十嵐良典、木田光弘、川口義明、
森實敏夫、下瀬川徹

[2] 急性膵炎—各個研究 12 : 01 ~ 12 : 31 (発表 3 分、質疑 2 分)

13. 膵 perfusion CT における被曝線量と安全性

研究協力者 多田真輔 (京都大学大学院医学研究科消化器内科学講座)

辻喜久、小泉幸司、上野憲司、
千葉勉

14. 新急性膵炎重症度スコアの有用性と新スコアによる動注療法と経腸栄養の適応決定

研究分担者 黒田嘉和 (神戸大学大学院消化器外科学)

新関亮

15. 急性膵炎における renal rim sign の意義
研究分担者 廣田昌彦（熊本地域医療センター医師会病院外科）
16. 実験急性膵炎における IL-15 の動態と意義
研究分担者 竹山宜典（近畿大学医学部外科肝胆膵外科）
亀井敬子、安田武生、上田隆
17. EST後膵炎の予防におけるメシル酸ナファモスタットの効果に関する検討—第2報—
研究協力者 山口武人（千葉県がんセンター）
石原武、横須賀收
18. non-EST/EBDによる急性膵炎について
研究協力者 明石隆吉（熊本地域医療センター・ヘルスケアセンター）

12:31~13:20 昼食（研究分担者打ち合わせ会 東北大学東京分室/サピアタワー10階）

[3] 慢性膵炎—共同研究 13:20~14:30（発表5分、質疑2分）

19. 慢性膵炎の実態に関する全国調査
研究代表者 下瀬川徹（東北大学大学院消化器病態学）
廣田衛久、正宗淳、木原康之、
佐藤晃彦、木村憲治、辻一郎、
栗山進一、濱田晋
20. 慢性膵炎臨床診断基準改訂と妥当性の検討
研究代表者 下瀬川徹（東北大学大学院消化器病態学）
正宗淳、片岡慶正、伊藤鉄英、
成瀬達、宮川宏之、大原弘隆、
竹山宜典、神澤輝実、佐田尚宏、
須田耕一、羽鳥隆、白鳥敬子
21. 慢性膵炎の素因に関する検討
研究代表者 下瀬川徹（東北大学大学院消化器病態学）
桑潔、正宗淳、片岡慶正、
伊藤鉄英、竹山宜典、丸山勝也
22. 早期慢性膵炎および慢性膵炎疑診例の前向き予後調査
研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）
五十嵐久人、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

23. 早期慢性膵炎とPI 剤使用の実態調査

研究分担者 片岡慶正（京都府立医科大学大学院消化器内科学）

伊藤鉄英、木原康之、成瀬達、
佐田尚宏、阪上順一、下瀬川徹

24. 膵仮性嚢胞の内視鏡治療ガイドライン作成

研究分担者 乾和郎（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院消化器内科）

入澤篤志、大原弘隆、廣岡芳樹、
藤田直孝、宮川宏之、佐田尚宏、
ワーキンググループ、下瀬川徹

25. 慢性膵炎線維化の治療法の開発

研究分担者 木原康之（産業医科大学消化器・代謝内科）

伊藤鉄英、片岡慶正、成瀬達、
西森功、宮川宏之、田口雅史、
藤野善久、下瀬川徹

26. 膵性糖尿病全国調査 2005 最終報告

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）

木原康之、下瀬川徹

27. 慢性膵炎の禁酒・生活指導指針作成

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）

中村太一、大野隆真、五十嵐久人、
丸山勝也、下瀬川 徹、
ワーキンググループ委員

28. 慢性膵炎と膵癌の関連性についての調査研究

研究分担者 田中雅夫（九州大学大学院臨床・腫瘍外科）

上田純二、下瀬川徹

[4] 慢性膵炎—各個研究 14 : 30~15 : 00（発表 3 分、質疑 2 分）

29. 早期慢性膵炎診断における血中 fractalkine 測定の有用性の検討

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）

河邊顕、安田幹彦、五十嵐久人、
大野隆真、松尾亨、藤森尚、
中村太一、高柳涼一

30. 膵星細胞の細胞外基質より受ける影響
研究分担者 木原康之（産業医科大学消化器・代謝内科）
浅海洋、田口雅史、原田大
31. 膵機能低下と NAFLD および NASH の発生機序に関する研究
研究協力者 伊佐地秀司（三重大学大学院肝胆膵・移植外科学）
加藤宏之、堯天一享、小西康信、
安積良紀、岸和田昌之、水野修吾、
臼井正信、櫻井洋至、田端正己
32. 呼吸による膵外分泌機能検査 -胃運動を考慮して-
研究協力者 中村光男（弘前大学医学部保健学科病因・病態検査学）
松本敦史、丹藤雄介、柳町幸、
野木正之、佐藤江里、松橋有紀、
田中光
33. 特発性慢性膵炎疑診例に含まれる Oddi 括約筋機能不全（SOD）の検討
研究協力者 朴沢重成（慶應義塾大学医学部消化器内科）
宮田直輝、日比紀文
34. 早期慢性膵炎症例の EUS による経過観察
研究協力者 入澤篤志（福島県立医科大学内科学第二講座）
佐藤愛、池田恒彦、大平弘正

15:00～ コーヒーブレイク

15:15～ 事務局連絡

[5] 自己免疫性膵炎—共同研究 15:20～15:48（発表5分、質疑2分）

35. 自己免疫性膵炎診療ガイドライン作成
研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座消化器内科）
西森功、伊藤鉄英、乾和郎、
川茂幸、神澤輝実、大原弘隆、
能登原憲司、入澤篤志、西野隆義、
久保恵志、藤永康成、長谷部修、
田中滋城、下瀬川徹
36. 自己免疫性膵炎の活動性評価
研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座消化器内科）
内田一茂、西森功、下瀬川徹

37. 自己免疫性膵炎の実態調査（第2回全国調査）

研究分担者 西森功（高知大学医学部附属病院光学医療診療部）

岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
須田耕一、能登原憲司、杉山政則、
白鳥敬子、廣田衛久、菊田和宏、
下瀬川徹

38. 自己免疫性膵炎におけるステロイド治療の最適化の検討

（ステロイド維持療法の有用性に関する多施設共同ランダム化介入比較試験）

研究分担者 西森功（高知大学医学部附属病院光学医療診療部）

水野伸匡、飯山達雄、伊藤鉄英、
岡崎和一、大原弘隆、神澤輝実、
木原康之、川茂幸、桐山勢生、
白鳥敬子、山雄健次、吉田仁、
杉山政則、下瀬川徹

[6] 自己免疫性膵炎—各個研究 15:48~16:23（発表3分、質疑2分）

39. マウス自己免疫性膵炎における液性免疫反応の解析

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座消化器内科）

西尾彰功、内田一茂、福井寿郎

40. 自己免疫性膵炎に合併した硬化性胆管炎の診断における経乳頭的胆管生検の検討

研究協力者 大原弘隆（名古屋市立大学大学院 消化器・代謝内科学）

中沢貴宏、安藤朝章、林香月、
城卓志

41. 自己免疫性膵炎患者の涙腺機能の検討

研究協力者 神澤輝実（東京都立駒込病院内科）

今井光穂、安食元、江川直人

42. 自己免疫性膵炎における結節性膵炎像の検討

研究協力者 須田耕一（東京西徳洲会病院病理科）

高瀬優、福村由紀、内藤嘉紀、
阿部寛、柿沼千早、八尾隆史

43. Lymphoplasmacytic sclerosing pancreatitisにおける storiform fibrosis
についての検討

研究協力者 能登原憲司（財団法人倉敷中央病院病理検査科）

44. 自己免疫性膵炎に対するステロイド治療の効果判定における FDG-PET の有用性—続報—
研究協力者 山雄健次（愛知県がんセンター中央病院消化器内科部）
水野伸匡、原和生、高木忠之、
松本和也、山北圭介、玉木恒男

45. 自己免疫性膵炎と膵管癌との関連性
研究協力者 吉田仁（昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門）
田中滋城、岩田朋之、山崎貴久、
湯川明浩、野本朋宏、本間直、
北村勝哉、今村綱男、池上覚俊、
井廻道夫

[7] 膵嚢胞線維症—共同研究 16 : 23~16 : 30 (発表 5 分、質疑 2 分)

46. 第 4 回膵嚢胞線維症全国調査
研究分担者 成瀬達（三好町民病院）
石黒洋、吉村邦彦、辻一郎、
栗山進一、菊田和宏、下瀬川徹

[8] 膵嚢胞線維症—各個研究 16 : 30~16 : 50 (発表 3 分、質疑 2 分)

47. 日本人 CF 症例の CFTR 遺伝子変異に関する検討
研究協力者 吉村邦彦（虎の門病院呼吸器センター内科）
安齋千恵子
48. CFTR 遺伝子のプロモーター領域の解析
研究分担者 成瀬達（三好町民病院）
藤木理代、石黒洋、中莖みゆき、
山本明子、近藤孝晴
49. 膵嚢胞線維症における SLC26 の役割
研究協力者 石黒洋（名古屋大学大学院医学系研究科健康栄養医学）
山本明子、Song Ying、
近藤孝晴、洪繁、成瀬達
50. 膵導管細胞機能障害と CFTR クロライドチャネルの細胞内局在
研究協力者 石黒洋（名古屋大学大学院医学系研究科健康栄養医学）
洪繁、廣岡芳樹、後藤秀実、
水野伸匡、山雄健次、山本明子

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患克服研究事業

難治性膵疾患に関する調査研究

平成20年度 総括・分担研究報告書

平成21年3月31日 印刷・発行

発行者 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業

難治性膵疾患に関する調査研究

研究代表者 下瀬川 徹

仙台市青葉区星陵町 1-1

東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野

TEL : 022-717-7171

製作・印刷 東北大学生協同組合

仙台市青葉区片平 2-1-1

TEL : 022-262-8022